

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

直東学園ニュース

直江津東中学校区すこやかネットワークだより

令和8年度 第4号
令和8年9月25日発行
＜発行・編集＞
直東学園 事務局
〒942-0041
新潟県上越市安江 282-1
（上越市立直江津東中学校内）
TEL：025-543-2729
FAX：025-543-4150
E-mail: higashi-cs@jorne.or.jp

「キャリア教育」を中核とした生き方教育の推進

＜キャリア教育の視点と直東学園子育て目標との関連（図）＞

文部科学省は、キャリア教育を「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」と定義しています。

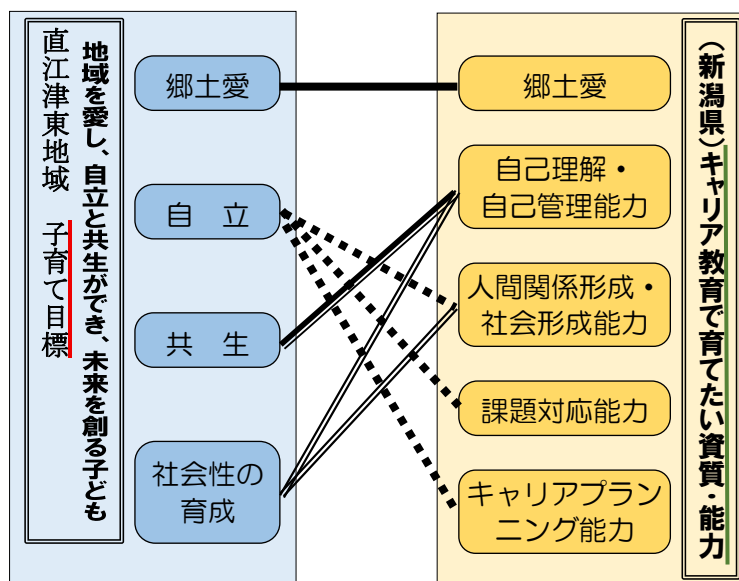
また、新潟県は育てたい5つの資質・能力を示し、取組を進めています。（右図の右側）

直東学園では「地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども」を子育て目標と定め、目標にある4つの視点を、県の5つの資質・能力と密接に関連させています。（右図の左側）

そして、キャリア教育を、小学校から中学校までの9年間を通した「キャリア教育を中核にした生き方教育」と捉え、学園内の学校で連携し、一人一人の子どもの生き方を重視した取組を進めています。

各校と連携した取組を実現するために、キャリア教育部会では、地域の教育資源を生かした教育実践について、綿密に情報交換等を行っています。

現在、「自分の成長」や「考え方の変遷」を振り返るために、キャリア・パスポート（R2版形式）に取り組んでいます。また、学期ごとにめあてを振り返るキャリア・パスポート（R5版形式）も追加し、必要に応じて選択できるようにしています。このキャリア・パスポートは、小学校から中学校3年生まで毎年引継ぎ、有効に活用していきます。



＜キャリア・パスポート（6年生のR5版形式の部）＞

<1学期>	
（学習面）めあて	【表面】 各学期のめあてを記入します。
（生活面）めあて	
（家庭や地域、習い事・資格・好きなことなど）めあて	

<1学期>	
（学習面）ふりかえり	学校・学年によって、 R2版形式とR5版形式を 選択して活用します。
（生活面）ふりかえり	
（家庭や地域、習い事・資格・好きなことなど）ふりかえり	

振り返りシート	
できたか、◎・○・△をつけよう。	◎○△
勉強するとき、その人の考えや気持ちを考えることができましたか。	
先生、相手にわかりやすく伝えようと思えることができましたか。	
などで、自分から仕事を見つけ、力を合わせて行動することができましたか。	
いなくても、自分から進んで取り組むことができましたか。	
があるとき、自分から進んで質問や情報を求めたり、誰かに質問したりできましたか。	
を立てて進めることができましたか。	
って、生活や勉強の仕方を変えられましたか。	

北諏訪小学校の取組

【1・2年生】

「がっこう・ともだち・いきもの・あそびとなかよし！」

1学期は、学校探検や先生方との握手大作戦、朝顔の栽培活動を通して、たくさん感じ、考え活動してきました。2学期は主にヤギの飼育活動を通して、楽しみ、工夫し、相手意識をもちながら活動していきます。自分の成長を実感しながら、意欲と自信をもって次の学年に進級できるよう活動していきます。



【3・4年生】

「福祉の世界」

地域に住む様々な人と、手話、車いすバスケット、ボッチャなどを通して、「福祉とは何か」を考えてきました。私たちが生まれながらにもっている見えない免許証、『人権』についても、ゲストティーチャーをお招きして教えていただきました。2学期は、北諏訪小の先輩・石浦選手との交流、障がい者アート講座、そして福祉交流プラザの方との交流から、「ひとり一人が幸せに生きていくために私たちにできること」について考えます。



【5年生】

「いただきます！」命をいただくこと」

米、野菜づくりや味噌づくり、ニジマス調理等の食糧生産体験を通して命の恵みを実感するとともに、新潟水俣病や公害・環境問題等の学習を通じてこれからの自然環境との関わり方や人権について考え、学びを深め、発信します。

【6年生】

「自分探しの旅～なりたい自分にLet's go!～」

最高学年としての自分の役割や、下学年とのかかわり方を考えながら自分を見つめ直し、よりよい自分に変えていけるように実践しています。また、様々な職種の方の講話や体験活動、偉人学習などを通して、色々な仕事の内容や働く人の思いを知り、よりよく生きるヒントを学んでいます。

保倉小学校の取組

郷土愛を育むキャリア教育

郷土のお宝に気付き、積極的にかかわることを通して、自己理解や人間関係形成能力など様々な生きる力も育みます。

【1年生】保倉保育園との交流

保倉保育園の夏祭りに参加させていただきました。1年生にとっては久しぶりの保育園、また園児さんとの交流で大満足でした。



【2年生】校区内探検

校区の「すてき」を探しています。中でも保倉公民館には度々訪問させていただいています。PTC活動も行うなど、大変お世話になりました。

【3年生】ジャンボカボチャの栽培

17回目を数える下百々地区のジャンボカボチャコンテストに毎年3年生も参加しています。学校の畑では大小さまざまな10個のカボチャが取れました。

【4年生】マコモ採取と移植

白鳥の学校である当校では五野井地域の皆様のご協力で白鳥のえさとなるマコモの上吉野池への移植を長年行っています。学校で育てているマコモは秋に移植する予定です。



【5年生】稲作に挑戦

大きな田んぼが広がる保倉地域には米や野菜など食糧生産に携わる方がたくさんいらっしゃいます。花壇を田んぼに改良して、地域の基幹産業ともいえる米作りに取り組んでいます。

【6年生】全校のリーダーとして

縦割り班遠足や遊び、掃除や委員会活動など様々な場面で活躍する6年生は、保倉小学校のリーダーとして学校引っ張ることを通して自分の成長につなげています。



有田小学校の取組

【低学年】～人間関係形成、自己管理～

1年生は、入学後の約2週間、全校のお兄さん、お姉さんから小学校での生活の仕方を教えてもらったり、1年生同士で遊んだりしました。また、級外の先生から楽しい自己紹介をしてもらうなど、いろいろな人とかかわりました。



2年生は、野菜の育て方を調べ、1人1つの「マイ畝」で野菜を育てています。害虫と益虫についても調べ、環境に優しい害虫の防除の仕方についても実践しています。

【中学年】～共感性、情報活用～



3年生は、学習で地域のスーパーマーケットを見学し、店員さんの工夫や思いを学びました。

また、『スマイル調査隊』（総合的な学習の時間）で校区を探検し、地域の神社の歴史等を町内会長様から教えていただき、地域への関心を高めました。

4年生は、総合的な学習で、他者に喜んでもらうための花栽培や交流活動に取り組んでいます。1年生や来校者、日頃お世話になっている地域の方々の気持ちを考えながら、相手意識をもった活動や花の栽培・プレゼントを通して、他者とのかかわりや責任感を学んでいます。

【高学年】～自己管理、協働性～

5年生は、『私たちの食～未来に向けて～』（総合的な学習の時間）で、食についての学習を進めています。当たり前食べ物が食べられること、それが未来でも変わることのないように、私たちはどのようにすることが大切か、米づくりの体験を通して考えます。

6年生は、『価地そうぞう』（総合的な学習の時間）で、学校や地域の空きスペースの活用について考え、仲間と共につくることのよさや意味を実感しながら、空間をよりよくする活動を進めています。人との関わりから、課題を捉え、解決することを学んでいます。



春日新田小学校の取組

行事や、生活科・総合的な学習の時間など、体験を通して、キャリア教育で育てたい資質・能力を育んでいます。

■全校「縦割り班（なかよし班）活動」

体力テストやウォークラリー、なかよし班遊びの異学年交流の場面で、互いを思いやりながら活動を進めています。



■1年生「みんなとなかよし大作戦！」

心を込めてアサガオの世話をする中で、友達と交流を深めながら、自他の成長を感じていました。2学期は、ヤギ2頭を飼育します。

■2年生「ぐんぐんそだて わたしの野さい」

楽しく野菜の世話をする中で、野菜の成長や収穫の喜びを感じました。また、収穫した野菜を持ち帰り、家族に喜んでもらうことで、達成感や充実感を得ていました。

■3年生「大好き！春新・上越 かがやきお宝探検隊」

五感を使って地域や上越の自然、人、ものとふれあいながら、たくさんの「すてき」を見つけていきます。

■4年生「ひまわり学年ふるさと元気プロジェクト」

関川河川敷をコスモスでいっぱいにし、地域の方に喜んでもらいたいと考えています。アルミ缶を回収し、その収益でコスモスの種を買って、種まきをします。

■5年生「きずなプロジェクト～つながる食、つながる地域～」

「上越野菜」など、地域の食材について調べたり、調理をしたりする活動を通して、「食」という視点から、ふるさとに対する愛着を深めていきます。

■6年生「職業人とのかかわり～夢と希望を描こう～」

様々な職種で働く人とかかわります。このふれあいを通して、職業や仕事への思いや生き方にふれ、なりたい自分の姿を考えます。



直江津東中学校の取組

【仲間づくり遠足・活動（1年生の取組）】

学級編制を2回行ったため、仲間づくり遠足・活動も2回行いました。1回目は妙高青少年自然の家で「妙高アドベンチャー」と「級長会企画レク」を、2回目はリージョンプラザで「体験の風プロジェクト」を体験しました。班で協力して課題を解決したり、新しい仲間と一緒にしかかわったりして新しい人間関係を築きました。

1年生の学年目標である「明るさを力に！ 協力を形に！ 仲の良さを誇りに！」に向けてこれからもがんばっていきます。



【職場体験学習（2年生の取組）】



6月下旬、上越市内の事業所56か所で1日～3日間の職場体験学習を行いました。

体験活動を通して、働くことの意義や大変さ、仕事に向かう心構えなどを学びました。また、実際に働いている方に接し、働く上で大切なことについて学んだり自分の将来の生き方や将来就きたい職業について考えたりする良い機会となりました。3日間で学んだことや得たことを、これからの学校生活や進路選択に生かしてほしいと思います。

【高校説明会（3年生の取組）】

5月26日（火）の5・6限、上越市・妙高市の公立高等学校6校の先生方から各高等学校の特色について説明していただきました。94名の保護者の皆様にも参加いただきました。ほとんどの生徒が集中力を切らさず真剣に聴きました。また、一所懸命にメモを取る生徒の姿が印象的でした。

7月以降、各高等学校のオープンスクール等が始まりました。

実際に受検（受験）し入学する可能性のある学校に参加することで、進路実現を図ります。



職場体験の感想

【2年生の生徒から】（抜粋）

・私が特に意識して取り組んだことは、自分の長所を生かすことです。私は人を笑顔にすることが得意なので、その長所を生かすためにコミュニケーションをとり、積極的にたくさん子どもたちと遊びました。そして、笑ってくれる子がたくさんいてよかったです。次に、職場体験をして学んだことは、「集団行動」と「まわりを見ること」の2つです。まず、「集団行動」について、私や先生が遅れると、小さな子どもたちも遅れてしまいます。そこから、自分が遅れてはいけないということを学んだので、修学旅行などに生かしていきたいです。「まわりを見ること」について、先生方が泣いている子のところにすぐに駆けつけていて、まわりをよく見ているなど感じました。

・職場体験を通して、普段、学生として過ごしている1日を「大人の1日」として働き、いい経験ができてよかったです。飲食店は、お昼時が一番忙しくなるから、大変だけれど、ホールの方が笑顔を決やさずに丁寧に接客していてすごいと思いました。キッチンの方も、どれだけ忙しくても、1つ1つの品を丁寧に作っていてすごいと思いました。働くということは、お金をかせぐことができるだけでなく、コミュニケーションをとったり、自分の能力を磨いたり、成長できる場でもあることを実感できました。

【各事務所から】（抜粋）

・初めは、緊張している様子で入所者の方々とどう交流をもったらよいかと不安もあったと思いますが、明るく接していました。分からないことはきちんと職員に聞くことができました。また、状況を見て、自ら作業を行う姿も見られ、とても感心しました。入所者の方々も元気で明るい笑顔の生徒さんにパワーをもらいました。

・初日から生徒さんたちは「楽しかった」と、感想を教えてくださいました。子どもたちとかかわる体験の中で、大変なこともあったかと思いますが、この職場体験が生徒さんたちの将来を考えるよい機会になれば幸いです。

・多種多様な車を楽しそうに観察する姿に、私どもも大変うれしく思いました。今回のような貴重な機会をいただき、誠にありがとうございます。